

令和5年4月18日

報道機関 各位

北九州市市民文化スポーツ局

小倉昭和館・旦過市場を舞台に光石研さんが主演
本市企画・制作の短編映画「映画の街・北九州」が
「釜山国際短編映画祭」の「招待作品」に選ばれました！



○上映詳細

上映：令和5年4月28日(金)20時00分～／5月1日(月)11時00分～

監督によるトークイベント：令和5年4月28日(金)20時30分～

会場：120 Suyeonggangbyeon-daero, Haeundae-gu Cinema1(韓国釜山広域市)

過去の受賞及び映画祭上映先

- ・「ソウル・ヨンドンポ超短編国際映画祭」で「審査員特別賞」を受賞
- ・「ショートフィルムフェスティバル&アジア2021」ジャパン部門の上映作品に選定
- ・「バリ国際短編映画祭」上映作品に選定

○作品概要【2020年12月制作】

「映画の街・北九州」の市民にとって映画館は文化に触れることができる大切な場所。しかしながら、コロナ禍、客足が戻らず苦戦が続き存続の危機すら囁かれる。このような苦境にも愚直に映画を愛し、映画館を守ろうと奮闘する主人公を通して、映画や映画館の魅力、人との繋がり大切さを伝えることをコンセプトにした作品。

○主演 光石研さん 《北九州市出身の人気俳優》

○監督 本田克哉 《福岡を拠点に国内外の作品の制作に携わる》



光石研さんコメント

「昨年、不意の急火で全焼してしまった、小倉昭和館の在りし日の姿が映っております。外観も、入口も、客室も、バックヤードも、映写室も。しっかりと呼吸していた映画館をご覧ください。

そして今年、悲願の大復活を果たします！

新しく芽吹く小倉昭和館を、是非小倉にお越し頂き、見てやって下さい！」

<お問合せ>

報道素材としてティザーの映像をご使用いただけますので、ご希望等ございましたら、右記までお申し付け下さい。

北九州フィルム・コミッション
担当：村田・上田 Tel.582-2389